

入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー)

京都華頂大学 現代家政学部

現代家政学部は、学位授与の方針に定める人材を養成するため、高等学校等における学習や経験を通じて、次のような基礎的な知識、思考・判断力、表現力等により主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度を身に付け、自ら課題を発見し、探求しようとする意欲ある者を受入れるものとし、多様な選抜方法を各学科において適切に実施する。

- (1) 知識・理解
 - ・高等学校等の教育課程を幅広く修得し、各学科の専門分野の修学に必要な基礎的知識を理解している。
- (2) 思考・判断
 - ・生活の上での問題について、身に付けた知識・技能を基に、論理的に考え、他者へ客観的に説明しようとすることができる。
- (3) 関心・意欲・態度
 - ・課題等について、関心と意欲を持ち、課題解決に向けて主体的に探求し、最後まで取り組むことができる態度を有している。
- (4) 技能・表現
 - ・他者と積極的に関わることができ、他者に対して自分の考えを口頭・文章等によって表現することができる。

現代家政学科

- (1) 知識・理解
 - ・高等学校等で履修した教科(国語、外国語、家庭等)の学習内容を理解している。
- (2) 思考・判断
 - ・これまでに身につけた知識等から、家族・地域・社会の諸問題に気づき、その背景や自らの生活とのつながりを考えることができる。
- (3) 関心・意欲・態度
 - ・より良い生活を創造し、社会全体を発展させたいという意欲があり、生活や社会の問題を発見・理解するために主体的に学びたいと考えている。
- (4) 技能・表現
 - ・他者と積極的に関わることができ、自分の考えを口頭・文章等によって説明することができる。

食物栄養学科

- (1) 知識・理解
 - ・高等学校等で履修した教科(国語、外国語、化学、生物等)の学習内容を理解している。
 - ・栄養士・管理栄養士、栄養教諭、また、食に関係する企画・開発などの専門家を目指している。
- (2) 思考・判断
 - ・食と栄養の重要性を理解し、客観的に合理的な考え方と判断力を身に付けている。
- (3) 関心・意欲・態度
 - ・食と健康に関心を持ち、人々の健康の維持増進を食生活からアプローチしたいという意欲と情熱を持っている。
 - ・食の安全・衛生や食ビジネスの分野において、企画・立案、及び課題解決を行うことに関心・意欲がある。
- (4) 技能・表現
 - ・多様な人々の状況に対し、食品、栄養、調理・加工、食育などの専門性をもって柔軟な対応ができる技能と表現力を身に付けたいと考えている。